

あきやま子どもクリニックニュース2021年4月号

新しい年度の始まりです。ドキドキしているお子様たちが微笑ましく、心から応援したくなります。環境の変化に対応できるのは、いつもの変わらない家庭があるからです。お家の方の優しい励ましをお願いしたいと思います。



Mama&Baby(産後ケア)



Mama & Babyは産院退院後から4か月未満の母子が対象の施設ですが、利用期間ギリギリでご利用の方もいらっしゃいます。

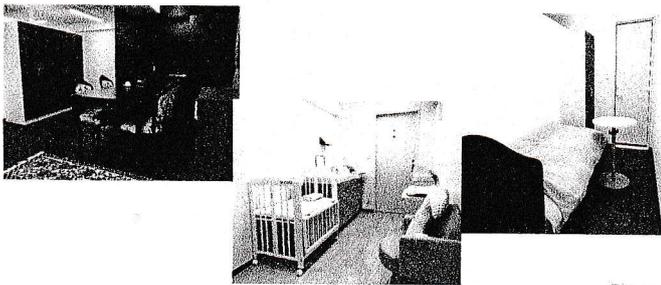
そんな方たちは「もっと早くから利用していればよかった。私に来ていいと思わなかった」とお話しされます。

この施設を知らなかった方ももちろんいらっしゃいますが、自分が対象になると思っていなかったという方も多くいるように感じます。

今は里帰りしたり、気軽に家族に来てもらい相談したり、手伝ってもらうことがなかなか難しく、本来なら受けられた家族からの援助がないという方はたくさんいると思います。

そんなママたちももちろん利用は可能です。実家のようにとはいきませんがゆっくり休息を取るためにもご利用ください。

Mama&Baby1(産後ケア)の室内



病児保育室便り



病児保育室に来るお子さんは年齢が様々で、一時的にお預かりをする場所なのでお子さん同士は初めて会うことになります。そんな環境の中で、お子さん同士の関わり方は普段通っている保育園や幼稚園で教わっている事が自然と表われます。0~2歳児のお子さんはまだおもちゃを取り合ってしまうことがありますが、3歳児以上のお子さん達は遊びたいおもちゃを他のお子さんが使っているのを見て「かして」と伝えたり、スタッフに使いたい事を伝えて一緒に「かして」と言ったり、年上のお子さんが年下のお子さんに「どうぞ」とおもちゃを渡してあげている姿を目にします。とても可愛らしく、心温まる光景です。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

鼻水・くしゃみの花粉症が多いです。5歳すぎた花粉症の方には舌下療法がありますので、ご相談ください。1日だけ高熱がでる風邪や、咳を伴う熱の風邪も見られます。

感染症として、水痘、突発性発疹、溶連菌感染症、手足口病があります。

訪問看護ステーション



呼吸障害や消化器通過障害、筋緊張の変化などがあると、なかなか体重を増やしていく事が多いです。食事形態もペーストや経管栄養での管理がほとんどです。少し増やすと吐いてしまったり、下痢、便秘になってしまうことも多く、栄養指導やマニュアル通りに行かないことが多いように見られます。色々な商品を試してみたり、少しでも多い摂取カロリーの工夫、消化できるように食事の時間を工夫したりご家庭によって様々な努力をされています。

(文責 梅田可愛)

今月の代診と休診



2日(金)	16~17時	宗像先生
7日(水)	午後診療	宗像先生
10日(土)	午前診療	宗像先生
14日(水)	午後診療	宗像先生
16日(金)	全日	宗像先生
17日(土)	早朝・午前	宗像先生
21日(水)	午後診療	宗像先生
28日(水)	午後診療	宗像先生

木曜日早朝・午前診療は濱野先生、午後診療は宗像先生です。

ゴールデンウィークは29~5日は休みます